

広報



ごよみかわら

発行所
五所川原市役所
330号

昭和49年6月15日

印刷所 日刊民友新聞社

市の人口 男 24,986人 女 26,761人
51,747人

世帯数 13,722世帯
(49年6月1日現在) 住民基本台帳から



……
としておくと役立ちます
……

「おばあちゃん、お昼だよ」

市では、5月からひとり暮らしのおとしよりに給食(毎週火曜

日)を始めました。ことしはモデルケースとして、65歳以上の11人が近くの市と契約した食堂から昼食が配達されています。

(写真は、市内弥生町の長内やさん(86)宅で)

八時四十五分農林課員三人と共に桃崎、飯詰、石田坂、前田野目、中泉、七ツ館地区訪問の予定で出発した。桃崎は昨年は場整備を竣工した地区で、ほ場はパイプライン方式というかんがい方法を市に初めて施行した所で、面積四十・八ヘクタール、農道、排水路は幅広くとられ、労力費の軽減と耕作面積の増加等の利点があると聞かされた。

飯詰ではたき火を燃したのが田植えしているところもあり、ご苦労のほど感謝
幸い訪問先々の皆さんには健康で元気であり私の訪問を喜んで迎えてくれると同時に、むしろ私に対して激励していただいたことに感謝している次第である。苗の成育が幾分徒長ぎみであることが気にかかる。農家の皆さんの努力により冷涼な異常気象を克服して稔り多い秋を迎えられることを祈ってやまない。午後は葬式参列 友人の通夜に参り帰宅したのは九時頃であった。

今日は、田植えと共同炊事場の現地激励のため作業服に長靴のスタイルで登庁した。空は暗く、膚さす風の寒い日である。今日は、田植えと共同炊事場の現地激励のため作業服に長靴のスタイルで登庁した。

半日の日程ではあったが、今日は風寒く市内農家の皆さん方には大変ご苦労な一日であったことと
半日の日程ではあったが、今日は風寒く市内農家の皆さん方には大変ご苦労な一日であったことと

市長日記

五月二十五日 土曜日
三時頃であらうか、強い雨と降ひょうに眼をさまされ、田植えに影響があつてはと心配で眠れないまま朝になった。
影響があつてはと心配で眠れないまま朝になった。
空は暗く、膚さす風の寒い日である。
今日は、田植えと共同炊事場の現地激励のため作業服に長靴のスタイルで登庁した。

市長日記
五月二十五日
土曜日
三時頃であらうか、強い雨と降ひょうに眼をさまされ、田植えに影響があつてはと心配で眠れないまま朝になった。

“河川公園”着工 盛大にクワ入れ式

岩木川の河川敷を活用した広大な「河川公園」事業の起工式が、さる五月三十一日、現地の岩木川原でおこなわれました。

起工式には、事業の推進母体である「岩木川河川公園連絡協議会」の役員や来賓、工事関係者、一般市民多数が参列し、工事の無事を願う神事のあと佐々木市長「写真」ら関係者がクワ入れしました。



投票日は七月七日です

参議院議員通常選挙

投票日
七月七日(日)。午前七時～午後七時まで。

投票所
柳町が、これまでの第三投票所(南小)から第一投票所(市民文化会館)へ。また、新宮団地に第四投票所(森の家)を新設したほかは、これまでどおりです。

選挙権
六月十二日現在、市内に三カ月居住していること。(四十九年三月二日以前に住民票を作成し、または、転入届出をしている方)
七月七日で、満二十歳に前(昭和二十九年七月八日以前)に生まれた方)
選挙人名簿の続覧
六月十四日～六月十八日立会演説会
七月二日(火)午後七時から、市民文化会館ホール。

身体障害者の巡回診療

▽内科 六月二十八日、五所川原保健所
▽耳鼻科 七月九日、福祉会館(下平井町)

青森国体へスタート

市の準備委員会発足

五十二年「青森国体」を成功させよう。柔道とソフトボール会場に内定している市では、さる五月三十一日、五所川原市準備委員会(佐々木栄造会長)を発足させました。

この日は、市内のあらゆる団体、個人を網らした四百人近くを準備委員に委嘱、基本計画の策定など、四十九年度事業と予算、役



「市民ぐるみの力を結集して国体を成功させよう」と準備委員会であいさつする佐々木市長

▽眼科 七月十二日、同
▽整形科 七月二十七日、同
受付時間は、いずれも午前九時～正午まで。
なお、当日はハンコと、内科は胸部X線写真を持参してください。

境界、町名をわかり易く

住居表示班が調査開始

市では、四月一日から情報課のなかに「住居表示班」をもうけました。この班の仕事は、簡単にいいますとまちのさかいや町名をわかりやすく、合理的に順序よく番号をつける

るものです。

これは、住所のあらわし方をこれまでの番地方式から街区符号と住居番号による方式に改めるためのいろいろの調査や準備をするものです。

このため、基礎資料の作成で調査を実施しますが、係員が市街地のみならずのお宅におじゃますることもありますが、その際は調査にご協力くださるようお願いいたします。

試 験 保母さん

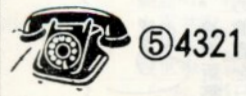
▽とき 七月二十四日～七月二十六日(三日間)
▽ところ 青森「明の星」高校

なお、試験について照会し、または実施要綱、受験申請用紙などを希望する方は、二十五円切手をはったあて先明記の返信用封筒をそえて左記にお申し込みください。

青森市長島一丁目、青森県民生労働部児童家庭課「保育班」

市政ダイヤル

その日の
行事や予定は





ユニホームもあるよ

清掃に励む緑の奉仕員

「おとしよりに生きがいがある。おとしよりの積極的な社会参加をめざし昨年誕生した「みどりの奉仕員」がこたしも活動を始めた。このほど、市内柳町の「牧水公園」にそろいのユニホーム姿で奉仕にでたおとしよりの私たちは、下草を刈り取ったり紙クズを掃き、汗を流していました。」

看護・家政婦求む

○仕事の内容
看護の仕事、家政の仕事
○働く時間
昼 午前八時～午後五時
夜 午後五時～午前八時
昼夜 うち八時間睡眠
パート 一時間四〇〇円
○手続き
登録書類 (戸籍抄本、健康診断書、写真、有資
格者は免許証の写)
無料宿泊室準備、派出所
共済あり
弘前市品川町一五二番地
公認 弘前看護婦家政婦
派出所 責任者宮崎たか
電話弘前(〇一七二二)
②三九二三番

上田さん十万円

寄付

市内本町の上田義一さんは、母しげさんが米寿をむかえる記念にと、このほど財団法人市教育振興会に現金十万円を寄付しました。
なお、上田さんは市の教育振興会が発足した四十七年からの会の「基金に役立ててください」と毎年高額の寄付を続けており、関係者から感謝されています。

老後に備えて

付加年金に加入を

国民年金の「付加年金」は、より高い保険料を納め、より高額の年金をうけたい、という加入者の強い要望に応じて設けられた制度です。

この制度は、みなさんが月々納める定額の保険料(九〇〇円)のほかに、付加年金の保険料四百円を納めると、その納めた期間に応

じ一定の額が上積みされた年金が支給されるというものです。

たとえば、定額分の保険料を二十五年、付加年金分の保険料を二十五年納めると、定額分の年金額二十四万円(月額二〇、〇〇〇円)にプラス付加分の年金額六万円(月額五、〇〇〇円)を合算した三十万円(

月額二五、〇〇〇円)の老齢年金を生涯うけることができるのです。

「付加年金」は、保険料の免除をうけたり、五年年金に加入している方を除いてだれでも加入することができます。

なお、農業者年金に加入している方は、必ず国民年金の「付加年金」に加入することになっていきます。

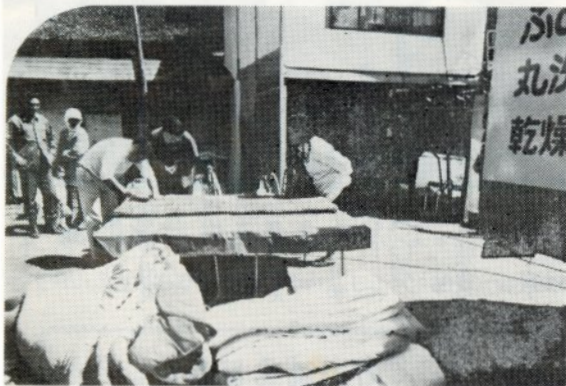
高齢者に長寿褒彰金贈る

市では、六月十三、十四の両日、高齢者(満七五歳以上)千二百五十二人に長寿褒彰金を贈り、長寿を祝福しました。

この支給は、住民基本台帳などにもとづいて支給通知書を郵送しましたが、まだ通知書が届かないか、まだ調査もれのため支給されていない方がありましたら至急左記へご連絡ください。

市福祉事務所福祉係、電話⑤二一一一番。
消費生活講座
が開かれます

生活科学車「ハクチョウ号」により、七月二日午後一時から市民文化会館前で開かれます。商品テスト、生活相談、映画などあります。



市内の石岡で

「おばあちゃん、ゆっくお休み、市では、ねたきりのおとしよりにあったかいふとんで休んでもらおうと、このほど二日ばかりで寝具の乾燥サービスをしました。」
とりあえず、希望のあった八世帯をモデルケースにおこなったもの。市が委託した寝具の乾燥業者が、ふとんの丸洗い乾燥車を庭先に乗り入れ、およそ二時間で消毒から乾燥をおこなっておりました。

おしらせ



「すずむし教室」
の生徒を募集

主催 市中央公民館
対象 市内の小、中学生
目的 すずむしの生態を
観察しながら、深求心を養
います。

学習の内容 すずむしの
生態観察と記録、羽化と飼
育、昆虫の採集、昆虫標本
のつくり方、など

街頭献血の
おしらせ

あなたも献血手帳を

不慮の事故に備え、ひと
り一冊の献血手帳を持って
おきましょう。

▽とき 六月二十日(木)、
午後二時から三時半まで

▽ところ 五所川原駅前
採血は、食後二時間を経
過しませんができませんの
でご注意ください。

市長に励ましをうける晃山関



大相撲五月場所で八勝七敗の成績をあげ、十両入りを決めた市内二本柳出身の晃山(本名時田力雄(二二))高島部屋が、さる六月五日親方(元大関三根山)とともにお国入りしました。
この日は、午後一時から市民文化会館に市内の有志、ファンら百五十人ほどが集まり後援会(佐々木栄造会長)を結成し、豪華な化粧回しを贈って励ましました。

簡易作文コンクール 作品募集

応募資格 小学校 5、6年生
中学校 1~3年生
課題 次のどれかを選んでください
①「簡易保険」またはこれと関係のあるもの
②自由題
長さ 4000字づつめ原稿用紙5枚以内
あて先 近くの郵便局へ持参してください。
しめ切り 6月30日
賞 各種の賞があります。応募者全員に参加賞をおくりします。
入選発表 地方コンクール 8月
中央コンクール 10月
入選者には学校を通じて通知し賞状、賞品をお渡しします。
主催 郵 政 省

満70歳以上のおとしよりの方へ

「老人医療費」の受給者証の更新と交付を次の日程でおこないますのでおしらせします。

地区名	場所	期日	時間
栄地区	市栄支所	6月18日	9.00~11.00
梅沢	梅沢支所	"	13.00~15.00
七和	七和支所	6月19日	9.00~15.00
長橋	長橋支所	6月20日	"
松島	松島支所	6月21日	"
飯詰	飯詰支所	6月22日	"
中川	中川支所	6月24日	9.00~11.00
毘沙門	毘沙門支所	"	13.00~15.00
三好	三好支所	6月25日	9.00~11.00
栄町、田町、蓮沼、元町、新町、柳川、川端町、岩木町、寺町、鎌谷町、鳥森、八重菊	健康年金課	6月26日	8.30~16.00
弥生町、布屋町、東町、大町、本町、旭町、ひな田、敷島町、錦町、幾島町、柏原町	"	6月27日	"
上平井町、中平井町、下平井町、長橋字橋元、幾世森、新宮、小曲	"	6月28日	"

なお、当日つごうにより交付を受けられない方は、7月1日以降にしてください

「高山植物を
たすねる会」

▽とき 七月七日(日)
集合 午前七時半(市民文化会館前)
▽行先 八甲田山
▽申込み 七月二日(火)正午まで。参加費をそえてお申し込みください。
▽参加費 おとな(中学生以上)一、〇〇〇円、子ども(小学生)八〇〇円。
▽申込み先 市教育委員会(電話⑤二一一一番)

市の施設見学会

▽とき 7月10日(水) 午前9時半~午後3時半
▽申込み 6月30日まで ハガキに 住所、氏名、年齢、職業を書いて市情報課にお申し込みください。電話でもけっこうです。
▽見学コース 市庁舎前(出発)~西北五衛生処理センター~広域新農業センター~飯詰ダム~津軽フラワーセンター~学校給食センター~元町浄水場~三道会館~の順です。
▽お屋 各自ご持参願います。
なお、ことしの施設見学会は、10月まで毎月1回を予定しております。

広報の早期配布にご協力ください